

子ども教育学科ニューズレター

新学部長紹介

教授 湊澤 透



4月に6回目の新入生を迎えました。入学してすぐに先輩達が計画したレクリエーションによる全体交流やホーム(担任制)ごとの交流もあり、安心して大学生活のスタートができたのではないかと思います。人間発達学部は、地域社会や保育・教育の現場と結びついた教育・研究をめざしており、学生たちは大学の授業だけでなく、地域のご協力のもとに様々な活動に取り組んでいます。大学としても学生の成長を促すための多様な機会を設けていますが、いっそう工夫をこらして教育の充実に努めていきたいと思っています。

第6期生が入学しました!



平成27年度新入生 出身校一覧

宮崎県……宮崎県立延岡星雲高校/宮崎学園高校/宮崎県立宮崎西高校/宮崎県立宮崎大宮高校/宮崎第一高校
 宮崎県立宮崎東高校/宮崎県立宮崎南高校/宮崎日本大学高校/宮崎県立宮崎農業高校
 宮崎県立宮崎北高校/宮崎県立五ヶ瀬中等教育学校/宮崎県立高城高校/宮崎県立高鍋高校
 宮崎県立小林高校/宮崎県立都城工業高校/宮崎県立都城西高校/宮崎県立都城泉ヶ丘高校
 宮崎県立都城農業高校/宮崎県立日向高校/宮崎県立日南高校/宮崎県立飯野高校/宮崎県立福島高校
 都城聖ドミニコ学園高校/日章学園高校/鵬翔高校

熊本県……玉名女子高校/熊本県立鹿本高校/熊本県立天草高校/熊本県立多良木高校/熊本県立八代高校

鹿児島県……鹿児島県立屋久島高校/鹿屋中央高校/鹿児島第一高校/鹿児島県立鹿児島南高校/鹿児島県立立川高校

沖縄県……沖縄県立久米島高校 北海道……クラーク記念国際高校 大塚府……清風高校 福岡県……福岡舞鶴高校

さよなら、みんな

時間が経つのは早い。上海を離れて、ここに来るあの日からもう6ヶ月です。この6ヶ月間に、私ははじめの不安から、ここでの生活に慣れ、enjoyして、最高の体験をもらいました。とても楽しかったです。今、私はもうすぐ帰途に着きます。みんなと過ごしたいろいろなことを思い出して、万感胸に迫ってきました。でも、もう最高のプレゼントをもらいましたから、さびしくありません。このプレゼントは、先生たちからの師弟愛、友達からの友情、外国人に対して日本の方々の優しさ……これ全部私の宝箱に入れて、大切にしようと思います。これは荷物の中では、一番軽いけど、何よりも貴重なものです。最後の最後に、この話だけはさせてください。みんな、本当にありがとう。みんながいるから、私は怖くない、さびしくないです。これからみんなが選ぶところにいるけど、頑張る気持ちが変わらない。頑張ってね、みんな!!!



黄 亜楠 (コウ アナン)
 (上海師範大学観光学院3年生)

上海師範大学語学研修

子ども教育学科の学生が7月中旬に上海師範大学へ語学研修に行きます。現在は、大学で前回研修へ行った先輩や先生から中国語を教えてもらい、語学研修に向け真剣かつ楽しく勉強中です。研修では、中国の言葉・文化などをたくさん感じ、学んでいきたいと思っています。

2年生

- ・有村 夏海 (聖ドミニコ学園高校)
- ・岩崎 愛 (都城泉ヶ丘高校)
- ・齋藤 萌 (都城泉ヶ丘高校)
- ・中山 叶子 (日南振徳高校)
- ・宮島 淳 (五ヶ瀬中等教育学校)



社会で活躍するせんぱい



梅ヶ谷 優紀さん (都城商業高校出身) 千葉県松戸市立古ヶ崎小学校

毎日、元気な子どもたちと一緒に楽しく過ごしています。慣れない土地で、わからないことも、不安なことたくさんあります。でも、そんな時は、元気な子どもたちが助けてくれたり、周りの先生方に教えていただいたりしています。温かい雰囲気のある学校で、本当に日々感謝することばかりです。これからも、先生方や子どもたちから、たくさんのお話を聞きながら、子どもたちと共に成長していきたいです。



平川 真利江さん (都城泉ヶ丘高校出身) 埼玉県川口市立前川小学校

小さい頃からの夢だった教師として働き始めて、早くも1ヶ月が過ぎました。私は3年生の担任をしています。慣れない環境で戸惑うこともたくさんありますが、周りの先生方や可愛い子どもたち、協力してくださる保護者の方々に支えられ毎日楽しく過ごしております。いきなり担任なので、正直不安が大きいのですが、大学で学んだことや教育実習で経験したこと全てが今、役に立っています。教師という仕事は、思った以上にやるのがたくさんですがとてもやりがいがあります。これから研修も始まるので多くのことを学んでいきたいです。



今村 由さん (都城西高校出身) 都城市立郡元保育所

小学校3年生の頃からの夢である保育士として働き始めて1ヶ月が経ちました。私は、3歳児を受け持つことになり、毎日可愛い子どもたちの笑顔に癒されています。慣れないことばかりに戸惑い、不安もありますが、先輩方に教わりながら日々頑張っています。子どもたちたくさん遊び、子どもたちと一緒に成長できる1年にしていきたいと思っています。大学生活でいろんなことに挑戦し、たくさん悩んで下さい。皆さんからの嬉しい報告楽しみにしています。私も、皆さんに負けないように社会人1年目頑張ります！



押川 彩香さん (宮崎西高校出身) 神奈川県平塚市立富士見小学校

ずっと憧れていた教師になり、はや1ヶ月が過ぎました。私は2年生33名の学級担任として毎日子どもたちと共に過ごしています。実際、現場に入り、子どもと関わる仕事への魅力を改めて感じる一方で、教壇に立ち「せんせい」と呼ばれることへの責任を感じる日々です。しかし、学生時代の学びや経験はどれも役に立っています。大変なことでも沢山ありますが、周りの方々に感謝をしながら、教師として頑張っていきたいと思っています。

平成26年度 進路状況報告(子ども教育学科)

●就職一覧

小学校……都城市立吉之元小学校/日向市立大王谷小学校/天草市立御所浦小学校
 曾於市立柳迫小学校/福岡市立別府小学校/千葉県松戸市立古ヶ崎小学校
 神奈川県平塚市立富士見小学校/大分市立大在小学校
 大阪府真市立遠見小学校/沖縄県豊城市立上田小学校
 埼玉県川口市立前川小学校/千葉県松戸市立松飛台第二小学校

私立幼稚園……成華幼稚園/第一幼稚園/天電幼稚園/野の花幼稚園

私立保育園……彩の森保育園/五和保育園/浮之城ひまわり保育園/合志中部保育園
 白鳥保育園/下水流保育園/早鈴保育園/ひがし保育園

公立幼稚園……唐津市立唐津幼稚園

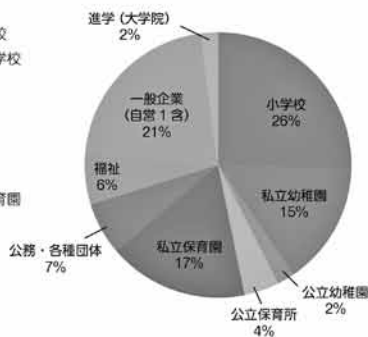
公立保育園……都城市立郡元保育所/綾町立北保保育所

公務・各種団体……福岡県警察/宮崎市立高岡中学校/延岡しほりやま支援学校

福祉施設……有隣園/常盤会/慈光園

企業(その他・サービス)……(株)アルペン スポーツデポ/きちり/株式会社九州屋
 株式会社 コスモス薬品/株式会社大和証券/(株)ノエビア
 宮崎トヨベット株式会社/(株)メックス/自営

進学(大学院)……福岡教育大学大学院



平成26年度 GPA成績優秀者の表彰

新年度オリエンテーションの全体会で、各学年の1年間のGPA成績優秀者の表彰式が行われ、今年は新2・3・4年生、各6人が表彰されました。皆さまが優りな成績でした。学生たちが、新年度に向けて気持ちを新たに学習意欲を高めてくれることを願っています。(講評：池澤学部長)

4年生



 最優秀賞 東 貴秋 (高鍋高校出身)	 優秀賞 温水 礼子 (都城商業高校出身)	 優秀賞 吉永 麻梨奈 (都城泉ヶ丘高校出身)
 準優秀賞 計屋 侑紀 (屋久島高校出身)	 準優秀賞 岡留 穂乃花 (都城西高校出身)	 準優秀賞 森山 彩香 (都城西高校出身)

3年生



 最優秀賞 金丸 英里香 (延岡高校出身)	 優秀賞 春成 麻佑 (宮崎北高校出身)	 優秀賞 工藤 つばさ (気賀高校(静岡)出身)
 準優秀賞 高山 美優 (都城農業高校出身)	 準優秀賞 田野 恵理華 (小林秀峰高校出身)	 準優秀賞 寿山 靖子 (都城西高校出身)

2年生



 最優秀賞 内木場 ひかる (都城工専出身)	 優秀賞 齊藤 萌 (都城泉ヶ丘高校出身)	 優秀賞 中原 実咲 (宮崎商業高校出身)
 準優秀賞 坂元 夕妃 (都城泉ヶ丘高校出身)	 準優秀賞 中山 叶子 (日南振徳高校出身)	 準優秀賞 津曲 美佳 (神村学園高等部出身)

※GPAとは、GPA制度は学業成績評価の一種で、外国留学の時にも通用する評価制度です。大学の成績は、S(100～90)、A(89～80)、B(79～70)、C(69～60)、D(不可、59～0)、R(放棄)となっており、それらを4、3、2、1(ポイント)と評価します。ただし、DとRは0ポイントです。これらのポイントに単位数(1科目につき1単位または2単位と定められている)を乗じて、その学期の受講科目の総単位数で割った数が、その学期のGPAポイントになります。今回は、昨年同様3.5ポイントを表彰の目安としています。

特技を活かした地域貢献!

石川 佳奈芽さん (宮崎商業高校出身)

高校からカヌー競技に取り組み、高校3年生では国民体育大会で優勝することができました。現在は小学生を対象としたカヌー教室を主催して、子どもたちを指導しています。小学生が全国で活躍することを願っています。



橋谷 伊織さん (神村学園高等部出身)

小学生からサッカー競技に取り組み、高校時代には全国女子サッカー選手権大会において、準優勝をすることができました。現在はクラブチームに所属して選手兼コーチをしています。また、全国大会の審判員としても活動しています。



免許
資格

- ☑ 小学校1種免許・特別支援学校1種免許・幼稚園1種免許・保育士資格
および社会福祉主事任用資格の免許・資格を組み合わせ、取得可能
- ☑ 1年生から子どもに関わる現場での経験が豊富：市内外の小学校・幼稚園と連携
- ☑ 少人数の担任制+1年からのゼミ+ピアノの個人レッスン



～自信をもって就職活動にのぞむための取組み～

「『夢』を叶える塾」(通称：夢かな)



将来なりたい自分(夢)を見つけ、その夢を実現するために必要な学びの習得を目的とした課外授業です。最終的には、4年間の大学生活を送りながら、自分の将来の「夢」をしっかりともち、自信をもって就職活動に臨むための取組みです。毎週1回年間30回以上実施します。

夢かなⅠ
1年生対象

一般企業、行政、保育園、幼稚園、小学校でご活躍されている方をお招きして、「夢」について語っていただきます。

夢かなⅡ
2年生以上対象

- ◇ 一般試験対策
職種理解、履歴書の書き方、論文の書き方などの講義を受けながら、教育関係だけではなく一般企業就職への活動にも必要な知識と技能を身につけるようにします。
- ◇ 小学校教諭希望者…教員採用試験合格のために必要な基礎的・基本的な内容を中心に学びます。
- ◇ 幼稚園教諭・保育士希望者…保育現場に求められている豊かな表現力育成を目的に、リトミック、読みきかせストーリーテリング、わらべうたなどのワークショップを中心にしています。

東京アカデミー 教員採用試験対策講座

年間52回の教員採用試験対策講座(約102時間)を実施して、教員採用試験に必要な基礎力の養成と知識の定着を促します。本講座は、受験対策総合予備校である東京アカデミーによるもので、土日の休日や夏休み等に本学部キャンパスで行います。受講料は大学の補助があります(テキスト代は自己負担)。「夢をかなえる塾」(教員採用試験対策)に加えて、本講座でも学ぶことで、さらに小学校採用試験に自信をもって臨めるようになります。



学費免除制度

減免額	免除制度	対象
入学金	特待生推薦入試	特待生
	社会人入試	合格者
	都城地区入学金全額免除	該当者 都城地区高等学校卒業または卒業見込み者 都城市の住民並びに住民の子
	南九州学園入学金全額免除	・ 本学または南九州短期大学に入学したことがある者 ・ 2親等以内の親族が、本学または南九州短期大学のいづれかに入学したことがある者 ・ 入学予定年度に複数の兄弟姉妹が同時に本学または南九州大学のいづれかに入学するとき、これらのうち後順位の者
	沖縄及び鹿児島県諸島奨学金	該当者(沖縄県・鹿児島県諸島出身の合格者)
	OB 教員推薦	TOB 教員につき1人
	東日本震災に伴う経済的支援	該当者
半額	特待生推薦入試	特待生に採用されなかった指定校からの合格者
	子ども教育学科推薦入試Ⅰ期・Ⅱ期指定校	指定校からの合格者

減免額	免除制度	対象
授業料	一般入試Ⅰ期待待生	入試成績学部1位の者
	センター試験利用入試特待生	平均85点以上の者
	東日本震災に伴う経済的支援	震災・家屋の全壊または半壊を受けた者 ・ 学費負担者が死にまたは行方不明になった者
半額	一般入試Ⅰ期待待生	入試成績学部2位の者
	東日本震災に伴う経済的支援	経済的急変が生じた者

奨学金制度(貸与)

- 南九州学費奨学金(貸与生・要返還)
- ①貸与金額 月額5万円or3万円(無利子)
 - ②返還方法 卒業後貸与期間の2倍の期間内の返還
- 日本学生支援機構奨学金(旧日本育英会)第一種
- ①貸与金額 月額5万4,000円(無利子)
 - ②返還方法 卒業の年月より6ヶ月経過後、20年以内に貸与総額を月額または併用で返還

夏のオープンキャンパス

7月26日(日)・8月23日(日)
11:00~16:00(受付開始 10:30)



宮崎県都城市立野町3764番地1 南九州大学 都城キャンパス
【お問合せ】フリーダイヤル：0120-3739-20
TEL：0986-21-2111 E-mail：child@nankyudai.ac.jp

子ども教育学科のブログ
<http://nankyudai.exblog.jp/>
ここから簡単アクセス



子ども教育学科ニューズレター

新入生紹介



桑原 知弥 (鹿児島県立鹿児島南高等学校出身)

南九州大学に入学して約2ヶ月が過ぎました。この2ヶ月は色々なことが初めてで、少しでも慣れようと必死でしたが、先輩方や同級生に助けられながらここまで楽しく充実した大学生活を送っています。これからも充実した日々を送り、よい先生になれるよう、一生懸命頑張りたいです。



大原 萌 (宮崎県立宮崎大宮高等学校出身)

南九州大学は、先生方や先輩方との距離が近く、過ごしやすい環境なので、充実した毎日を送れる大学です。この大学では、免許が最大3つ取得可能なため、今私は、小学校・幼稚園、保育士の免許取得を目指しています。大学生活を楽しみつつ、将来の夢を叶えるため勉学に励んでいきたいです。



清口 颯輝 (熊本県立八代高等学校出身)

僕は小学校教員になることを目指して、この南九州大学にきました。この大学は、地域ボランティアや子育て支援などの機会が多く設けられており、1年生のうちから大勢の子どもとふれあうことが出来ます。僕は、その多くのふれあいの中で、今の子どもたちに必要な教育を見つけ、それを深く探求し、未来を担う子どもたちを支えることが出来るよう努力しようと思います。



多良 育子 (宮崎県立小林高等学校出身)

私は教師になるという夢を叶えるため、南九州大学に入学しました。入学して2ヶ月が経ち、大学生活にも慣れ、3つの免許取得に向けて、日々充実した生活を送っています。これからも友達や先輩、先生方とのつながりを大切に、子どもひとりひとりの夢を応援できるような教師を目指して頑張っていきたいです。

学内活動



4年 濱砂 愛香 (宮崎北高等学校出身)

毎週土曜日に運動が苦手な子どもとその保護者を対象として行われる「チャレンジ運動教室」に参加しています。この教室を通して、

子どもや保護者とのかわり方や、運動遊びの指導法についても学んでいます。参加してくれる子どもたちは、元気いっぱいです。毎回、子どもたちの笑顔や「楽しかった!」の言葉からたくさんの元気をもらっています。



3年 緒方 千之 (尚綱高等学校出身)

「うたごえ広場」は学生が主体となって地域の方々と交流するとても楽しい音楽会です。学生やプロの演奏もあり、様々な音楽を味わうことができます。毎月最終金曜日の18時~19時に本館ロビーで開催しており、毎回地域の方の歌声に元気をもらっています。興味のある方は是非お越しください。



2年 坂之下美咲 (都城農業高等学校出身)

子ども教育学科で夢を実現させたい! そんな学生のための時間が、夢を叶える塾、通称「夢かな」です。夢かなで学ぶ手遊びやわらべ

うた、パネルシアターなどは保育の現場で必ず生かすことができます。毎回、楽しみながら実践力を身に付けています。皆さんも夢かなで楽しく、幅広い力を身に付けましょう!



4年 伊熊 奈奈 (神村学園高等部出身)

子育てひろば「みなみん」は、未就園児の子どもとその親の方々集いの場です。保育・教育を学ぶ学生が大学の先生方のアドバイスを受けながら、幼い子どもの遊びに寄り添ったり、終わりの会で手遊びをしたり、パネルシアターを演じたりして、親子がゆったりとした楽しい時間を取るように取り組んでいます。親の方々とのコミュニケーションをとる貴重な学びの場にもなっています。

新任の紹介



今年4月から子ども教育学科に講師として参りました。専門は「保育・幼児教育」です。福岡教育大学大学院を修了し、昨年度まで、保育者養成校の短期大学の教員をしていました。子ども教育学科には、実際に乳幼児と触れ合うことができる子育て支援センター「みなみん」が併設されており、学生はもちろんです。私自身も乳幼児とかわる機会が増え、とても嬉しく思っています。子ども達の可能性をより多く引き出すことが出来る保育者を目指し、学生と一緒に日々努力していきたいです。どうぞよろしくお願いいたします。

金子 幸



私は学部やアメリカの州立大の交換学生の時は地理学、大学院では社会認識教育学、さらに教育方法学（遠隔授業記録に基づく子どもの思考システムの解明）を研究していました。また中学校、小学校の両方の教職経験があります。4月の赴任以来、私は南九州大学が大好きになりました。それは、「ごんにちは！」という学生の皆さんの元気な挨拶や、「教員や保育士になる」など、目標を持って授業や課外活動に積極的に取り組む姿からです。先生や職員の方々も親切です。こんな素敵な環境で教育研究できることに感謝しています。よろしくお願ひします。

酒井 喜八郎



夏のオープンキャンパスのご案内



～ Schedule ～ (7月26日(日))

1. オリエンテーション

学長挨拶、入試説明、各学科のご説明

2. 学食体験

3. 施設見学

4. ミニコンサート

5. 模擬授業

- 「Let's play! おもちゃでチャチャチャ」… 黒川久美教授
- 「特別支援教育とは何だろう」… 内田芳夫教授
- 「パラシュートで遊ぼう」… 古賀隆一教授
- 「芸術療法に触れてみよう」… 春日由美准教授

8月23日(日)も同様のオープンキャンパスを実施します。

入試日程

試験区分	出願期間(必着)	試験日	合格発表日	入学手續締切日	
				一次	二次
特待生推薦入試	10/1(木)～10/9(金)	10/18(日)	10/29(木)	11/12(木)	11/26(木)
推薦入試	I期	11/1(日)～11/8(日)	11/15(日)	12/10(木)	12/24(木)
	II期	12/7(月)～12/21(月)	1/6(水)	1/29(金)	2/12(金)
一般入試	I期	1/18(月)～2/3(水)	2/7(日)	3/3(木)	3/10(木)
	II期	2/26(金)～3/9(水)	3/16(水)	3/22(火)	3/25(金)
	III期	3/12(土)～3/17(木)	3/23(水)	3/28(月)	3/31(木)
センター試験 利用入試	I期	1/18(月)～2/5(金)	—	2/18(木)	3/3(木) 3/10(木)
	II期	2/26(金)～3/11(金)	—	3/22(火)	3/25(金)
	III期	3/12(土)～3/22(火)	—	3/28(月)	3/31(木)
AO入試	8/3(月)～3/9(水)随時	別 途 案 内			
AO入試 (管理栄養学科)	10/1(木)～10/9(金)	10/18(日)	10/29(木)	11/12(木)	11/26(木)
社会人入試 帰国生入試	I期	11/1(日)～11/20(金)	11/29(日)	12/10(木)	12/24(木) 1/7(木)
	II期	2/26(金)～3/9(水)	3/16(水)	3/22(火)	3/25(金)

【入試に関する問い合わせ・出願受付】

南九州大学 学生支援課(宮崎キャンパス) 〒880-0032 宮崎県宮崎市霧島5丁目1-2 0985-83-3585

土日祝及び本学所定の休日(8月13日～8月20日、12月28日～1月4日)を除く8:30～17:00

※土日祝及び本学所定の休日の出願に関しては、郵送のみの受付となります。

外国人留学生入試については別途案内

春のオープンキャンパス

3月6日(日) 13:00～16:00

宮崎県都城市立野町3764番地1 南九州大学 都城キャンパス
【お問合せ】フリーダイヤル: 0120-3739-20
TEL: 0986-21-2111 E-mail: child@nankyudai.ac.jp

子ども教育学科のブログ
<http://nankyudai.exblog.jp/>
ここから簡単アクセス



子ども教育学科ニュースレター

平成28年度 教員採用試験情報、速報 (平成27年12月1日現在)

公立小学校教員・地方公務員採用選考最終試験

13名合格 (既卒者1名含む)

公立小学校教員
11名合格

地方公務員 (公立保育所)
2名合格

(公立小学校教員・地方公務員一次試験 25名合格)

宮崎県小学校教員採用試験 3名合格!!

(2名現役合格、1名既卒生)

卒業生からのメッセージ

高鍋町立高鍋西小学校 中村 健太 (都城西高等学校出身)



自分の夢を掴み、小学校教諭になって、もうすぐ1年が終わろうとしています。3学年を担任させていただきながら、毎日子どもたちと楽しく生活しています。毎日仕事に追われ、正直、学生時代に描

いていた「理想」と実際になって感じた「現実」は違っていました。でも、間違いなく言えるのは、「小学校の先生になってよかった!!」ということです。私は、南九州大学で夢をもって努力することの大切さを学びました。学生の皆さんには、大学生というとても貴重な時間を有意義に過ごしてほしいと思います。その中で、自分のやりたいことを見つけて精一杯突き進んでください。私もそれに負けないように日々精進していきます。

綾町立北保保育所 嶋田万里子 (日華学園高等学校出身)



保育士になり、8カ月が過ぎました。私は、4歳児の担任をしており、元気な子どもたちからパワーをもらったり、素直さや笑顔に癒されて過ごしています。戸惑うことや悩むこともありますが、周りの先生方や保護者の方が温かく、なにより子どもと共に日々成長していると感じます。大学時代から自然の中での保育に魅力を感じていたので、綾の自然の中で遊び、伸び伸びと育つ姿を見るととても充実感があります。大学で学んだ知識やノウハウはそのまま仕事に活かせる、やりがいを感じる毎日です。これからも子どもたちと様々な経験を積んでいきたいです。

門真立速見小学校 外山 莉沙 (高鍋高等学校出身)



私は今、大阪府門真市中の小学校で2年生の担任をしています。日に日に変わる児童の実態に苦戦しながらも、毎日充実した日々を過ごしています。

はじめの頃は実習時の児童との違いや、校務分掌の多さに大変さを感じていましたが、12月を過ぎ、クラスの児童のちょっとした成長に感動したり、毎日笑顔で学校に登校したりする児童の姿を見ると、やはり教員になることができてよかったと感じています。

学生の頃の時間は、とても貴重で大切なものだと思います。大学での4年間でやり残しがないように、たくさん学び、たくさん遊んで、色々なことを経験してほしいと思います。

小林市立中央保育所 村川 理那 (小林高校出身)



就職して、1年半が過ぎました。私が働いている保育所は、縦割り保育を取り入れており、今年度は3・4・5歳児混合クラスの担任をしています。5月には運動会、7月には夕涼み会、11月は生活発表会と1年間のうちの大きな行事が終わりました。運動会や生活発表会などの行事は、事前の準備や子どもたちとの練習が大変ですが、行事が成功したときの達成感や子どもたちの成長した姿は、他の何にも代えられない嬉しいものです。

今年度もあと3カ月。1日1日を大切に、子どもたちと楽しく過ごしていきたいです。

教育実習報告



【小学校】

田辺恵理華 (小林秀峰高等学校出身)

3週間の教育実習を終えて、小学校教諭になりましたという思いが強くなりました。1日1日が充実しており、多くのことを吸収できる時間でした。実際の現場に立ち、児童と接し、授業を経験することで学べることも気づくことが多くありました。また、授業以外の教師の仕事も学ぶことが出来ました。教育実習を楽しいと思えたのも、大学の先生、実習先の先生、友達の支えがあったからこそだと感じます。この実習で学んだことを今後の学習や将来の仕事に繋げていきたいと思えます。



【小学校】

吉田 柊 (宮崎学園高等学校出身)

3週間の教育実習に参加させていただき、多くのことを学ぶことができました。不安や緊張でいっぱいだった私に優しく声をかけ、ご指導してくださった先生方や、毎日明るく笑顔で遊んでくれた児童の皆さんには本当に感謝しています。授業をするために試行錯誤を繰り返す、大変なこともありましたが、同時に奥深さや面白さも見つけることができました。この実習を通して、より一層先生になりたいという思いが強くなりました。そのための勉強をこれから頑張っていきたいと思えます。



【幼稚園】

坂本知奈美 (宮崎北高等学校出身)

11月の3週間、幼稚園教育実習をさせていただきました。毎日子どもとかわかる際は、私の声かけや援助の仕方に不安や戸惑いを持ちますが、それと同時に、笑顔で毎日駆け寄ってきてくれる子どもたちに向き合おうという気持ちも大きくなっていくのを感じます。幼稚園で学ばせていただいた、保育者の1人1人の子どもや保護者との接し方、見守ることの大切さなどを忘れずにこの実習で目にした子どもたちのキラキラとした笑顔を引き出せる保育者を目指して、これからの大学生活も頑張りたいです。



【幼稚園】

迫口奈々美 (志布志高等学校出身)

大きな不安や緊張から始まった3週間の幼稚園実習はあっという間に過ぎ、とても充実したものになりました。実際に現場の先生方の保育を目にした時、子どもたちと関わったりすることで経験できない学びがたくさんありました。中でも子どもへのかかり方や援助の仕方について考えられることが多くあり、具体的な援助の仕方やその意図を指導していただき、さらに学びを深めることが出来ました。今回の実習ではたくさん失敗もしました。その反省も次に生かしていけるように今後の学習に繋げていきたいと思えます。

保育実習報告



【保育所】(保育実習ⅠA)

二宮利奈 (宮崎南高等学校出身)

私は9月に保育所で実習をさせていただきました。実践経験を積むことができる貴重な10日間になりました。実際に保育の場で子ども達と関わっていくと、座学の中だけでは気づくことのできない自分の改善点や課題が多く見えてきました。また、先生方の子どもとの関わり方から、声かけの工夫や接し方、保育をする上で大切にしていること、環境設定など、保育者の援助について学びを深めることができました。今回学んだことをしっかりと自分のものにして、保育者としての知識や技術を身につけて専門性を高めていきたいと思えます。



【施設】(保育実習Ⅲ)

岡留穂乃花 (都城西高等学校出身)

今回大学生最後の実習を2週間児童発達支援センターでさせて頂きました。講義で児童発達支援センターについて学んだこともありですが、実際自分の目で見たことがなかったのも不安でした。ですが、温かい支援者と元気な子ども達と関わっていく中で、どんどん自信へと変わっていききました。また、今回子ども達と関わる中で、一番基本的な気持ちに寄り添うことの大切さを改めて実感しました。子ども一人ひとりに感じていることや考えていることは違いました。子ども達の声に耳を傾け大きな心で受け止めることのできる保育者を目指したいと強く感じました。

介護等体験



【特別支援学校】

坂元夕妃 (都城泉ヶ丘高等学校出身)

私は10月に2日間、都城きりしま支援学校に介護等体験に行きました。中学部を担当させていただきました。文化祭に向けての準備や清掃を生徒さんと一緒に行いました。最初はどのように接していけば良いのかわかりませんでした。先生方を見ながら声掛けを工夫していくことで、とても楽しく交流することができました。また、児童・生徒と関わっていく中で、同じ障がいがあったとしても1人1人全く違うことに気づき、障がい児教育の難しさも感じました。この2日間で学んだことを今後に生かし、個々の子どもと真っすぐ向き合える教育者になりたいと思えます。



【社会福祉施設】

益留柊太 (高城高等学校出身)

私は、9月に障害者自立支援センター「どりーむわーくす」へ介護等体験に行かせていただきました。体験内容としては、主に利用者の方々と一緒に農作業をさせていただきました。たくさん交流を図ることができました。職員の方はハードな作業の中でも、利用者の方一人一人の状況を把握し安全を確保しつらえて、密にコミュニケーションを図っていらっしゃいました。利用者の方が日頃から何でも話せる環境や雰囲気作り、コミュニケーションが大切だと感じました。今回の実習を通して学んだことを今後の生活や実習で生かし勉強に励んでいきたいと思えます。

観察実習



【幼稚園】

惠畑実 (富界高等学校出身)

はじめ観察実習とはどのようにすれば良いのか、とても不安でした。実際にメモを取りながら子どもや保育者を観察するのはとても難しく、子ども達が常に走ってくるので、頭で考えながら合間にメモを取りました。3日間という短期間ではありましたが、子ども達が名前を覚えてくれて、担当していない組の子どもたちと一緒に遊ぶことができ、子ども達の笑顔がとても力になりました。保育者の援助の仕方、子どもの動きを近くで見ることができ、数多くのことを学ぶことができました。今後の実習では、近くで見たことを自分なりに生かせるように工夫し、取り組んでいきたいです。



【小学校】

内木場ひかる (都城工業高等専門学校出身)

3日間の観察実習を通し、机上では学ぶことができない貴重な体験をさせていただきました。授業の様子や昼休み、清掃、朝の会や帰りの会、教師という視点で観察する活動はどの時間も新鮮で、発見の連続でした。その中で、自分に足りないものやこれから学んでいかなければならないことを確認することができ、3年次で教育実習に向けて、自分が何をしなければならぬかが明確になりました。実習が始まる以前は、3日間という僅かな期間でさえ、長く感じていましたが、先生方や子ども達に支えられて、非常に有意義な時間を過ごすことができました。実習を終えた今、「教員になりたい」という思いが、実習以前よりも強くなりました。

夏のオープンキャンパス(7月26日&8月23日)

夏休み期間中に、7月と8月に1回ずつオープンキャンパスを開催しました。両日ともに多くの学生、保護者の方々が参加し、子ども教育学科を体験して頂きました。その中身として、特別支援教育や図画工作の模擬授業、本学科の学生によるミニコンサートや施設案内、学食体験、学生や教員との懇談会などが行われます。

毎年学食体験は好評で、「おいしかった」、「ボリュームがあって安い」などの意見が多い。また、「先輩たちが優しく、親しみやすかった」、「授業も興味深く、入学してしっかりと学びたい」との参加して頂いた学生からの意見が多く挙がっていました。懇談会では、本学科の学生、教員が参加者の素朴な質問から、入試について、学校の様子、環境、そして雑談と時間が許す限り丁寧にかつ、楽しく過ごしました。

オープンキャンパスボランティアに参加した学生として、来年以降一人でも多くの高校生が本学科に興味を持ち、入学してくれることを強く願います。皆さんのご入学を楽しみにしています。

(2年 山下翔太：宮崎北高校出身)



チャレンジ運動教室

毎週土曜日に運動が苦手な子どもとその保護者を対象とした「チャレンジ運動教室」にボランティアとして参加しています。この教室は発足して7年目を迎え、約1300名の方に参加して頂いています。私もチャレンジ運動教室を通して、子どもとのかわり方や指導法を学んでいます。毎回子どもたちの笑顔にたくさんの元気をもらっています。

(4年 黒木静香：宮崎第一高等学校出身)



チャレンジ算数教室

11月28日から4回にわたりチャレンジ算数教室に行ってきました。毎回異なるテーマに沿って、マヤ文字に触れたり、図形の敷き詰めやストロー一箇の作成などの算数的活動を取り入れた学習を行いました。このような活動を通して私たち子ども達とともに算数の楽しさや不思議さに触れることができました。参加して下さった皆さん本当にありがとうございました。

(4年 東 真秋：高鍋高等学校出身)



子育て支援センター・子育てひろば「みなみん」の取り組み

「みなみん」は2015年5月からスタートした、地域における子育て支援の取り組み(原則月2回、午前中2時間)です。3歳未満児とその親御さんが来室して、自由におもちゃで遊び、交流できる場です。毎回20日前後集まります。大学のスタッフと学生が親子に寄り添います。参加学生の感想をご紹介します。

●1歳8カ月のAくんはままごとコーナーで、一人黙々と「リンゴ」に「包丁」をあてて真ん中から2つに切ることを繰り返しています。ちょうど切れた時に私が「きれだねー！」と声をかけるとAくんはチラッと私の方に視線を向けます。しばらくして「野菜」を「ドゥツ」とAくんに手渡しすると、今度はAくんの方から「ドゥツ」というようなしぐさで「野菜」を私に手渡ししてくれます。「ママにも「ドゥツ」してあげようか」と声をかけてみました。するとAくんはこれにこしてママにも「ドゥツ」をします。Aくんとママとを仲介することで、「やりーもらい」遊びが母と子の間で成立したことをうれしく思いました。

(4年 宮島恵里：都城西高等学校出身)

●おわりの会で、11月26日にあった二本松はじめ先生のワークショップで教えてもらった歌謡芝居「夢わかば」を1年生4人で演じました。「ぼくらは生れてよかったよ ぼくらを産んでくれてありがとう」の歌詞がいい。それを伝えたいと思いました。少しきこちなかったけれど、伝わったかな?

(1年 杉元 翼：小林高等学校出身)



上海師範大学短期留学報告

2年 宮島 淳 (五ヶ瀬中等教育学校出身)

約1か月間の中国留学では多くのことを学びました。中国語や中国の文化はもちろん、1か月間一緒に勉強したクラスメイトからも多くのことを学びました。私は、オーストラリア人と同室でした。なので、部屋の中では英語を使い、外では中国語を使うという語学勉強もしっかりとすることができました。また、観光ツアーなどを通して知り合った同世代の人たちともたくさん話しました。同世代とは思えないくらいしっかりと自分の思いを伝えている姿は刺激的でした。1か月間の留学生活は自分自身を大きく成長させてくれました。学んだことを活かして、これからの大学生活等を充実させていきたいです



～自信をもって就職活動にのぞむための取組み～

「『夢』を叶える塾」(通称:夢かな)



将来なりたい自分(夢)を見つけ、その夢を実現するために必要な学びの習得を目的とした課外授業です。最終的には、4年間の大学生活を送りながら、自分の将来の「夢」をしっかりもち、自信をもって就職活動に臨むための取組みです。毎週1回年間30回以上実施します。

夢かなⅠ
1年生対象

一般企業、行政、保育園、幼稚園、小学校で活躍されている方をお招きして、「夢」について語っていただきます。

夢かなⅡ
2年生以上対象

◇一般試験対策
職種理解、履歴書の書き方、論文の書き方などの講義を受けながら、教育関係だけではなく一般企業就職への活動にも必要な知識と技能を身につけるようにします。
◇小学校教諭希望者…教員採用試験合格のために必要な基礎的・基本的な内容を中心に学びます。
◇幼稚園教諭・保育士希望者…保育現場に求められている豊かな表現力育成を目的に、リトミック、読みきかせストーリーテリング、わらべうたなどのワークショップを中心に行っています。

東京アカデミー 教員採用試験対策講座

年間52回の教員採用試験対策講座(約102時間)を実施して、教員採用試験に必要な基礎力の養成と知識の定着を促します。本講座は、受験対策総合予備校である東京アカデミーによるもので、土日の休日や夏休み等に本学部キャンパスで行います。受講料は大学の補助があります(テキスト代は自己負担)。「夢をかなえる塾Ⅱ」(教員採用試験対策)に加えて、本講座でも学ぶことで、さらに小学校採用試験に自信をもって臨めるようになります。



学費免除制度・入試日程

減免額	免除制度	対象
入学金	特待生推薦入試	特待生
	社会人入試	合格者
	都城地区入学金全額免除	(1) 都城地区高等学校卒業者または卒業見込み者(都城泉ヶ丘・都城農業・都城西・都城商業・都城工業・高城・郷城・都城聖ドミニコ・都城東) (2) 都城市の住民並びに住民の子
	南九州学園入学金全額免除	・ 本学または南九州短期大学に入学したことがある者 ・ 2親等以内の親族が、本学または南九州短期大学のいずれかに入学したことがある者 ・ 入学予定年度に複数の兄弟姉妹が同時に本学または南九州短期大学のいずれかに入学するときは、これらのうち後順位の者
	沖縄及び鹿児島県諸島奨学金	該当者(沖縄県・鹿児島県諸島出身の合格者)
	OB 教員推薦	10B 教員につき1人
半額	東日本震災に伴う経済的支援	該当者
	特待生推薦入試	特待生に採用されなかった指定校からの合格者
	子ども教育学科推薦入試Ⅰ期・Ⅱ期指定校	指定校からの合格者



減免額	免除制度	対象
授業料	一般入試Ⅰ期待待生	入試成績学部1位の者
	センター試験利用入試特待生	平均85点以上の者
	東日本震災に伴う経済的支援	震災・家世の全壊または半壊を受けた者 ・ 学費負担者が死亡または行方不明になった者
半額	一般入試Ⅰ期待待生	入試成績学部2位の者
	東日本震災に伴う経済的支援	経済的急変が生じた者

奨学金制度(貸与)

南九州学園奨学金(貸与・要返還)
①貸与金額 月額5万円or3万円(無利子)
②返還方法 卒業後貸与期間の2倍の期間内の返還
日本学生支援機構奨学金(旧日本育英会)第一種
①貸与金額 月額5万4,000円(無利子)
②返還方法 卒業の年月より6ヶ月経過後、20年以内に貸与総額を月賦または併用で返還

入試に関する問い合わせ・出願受付

南九州大学 学生支援課(宮崎キャンパス)
〒880-0032 宮崎県宮崎市鶴島5丁目1-2
TEL 0985-83-3585
土日祝及び本学所定の休日(8月13日～8月20日、12月28日～1月4日)を除く8:30～17:00
※土日祝及び本学所定の休日の出願に関しては、郵送のみの受付となります。
外国人留学生入試については別途案内

春のオープンキャンパス

3月6日(日) 13:00～16:00

入試日程	試験区分	出願期間(必着)	試験日	合格発表日	入学手続締切日	
					一次	二次
一般入試	Ⅰ期	1/18 月～2/3 水	2/7 日	2/18 木	3/3 水	3/10 水
	Ⅱ期	2/26 金～3/9 水	3/16 水	3/22 火		3/25 金
	Ⅲ期	3/12 土～3/17 木	3/23 木	3/28 月		3/31 日
センター試験利用入試	Ⅰ期	1/18 月～2/5 金	—	2/18 木	3/3 水	3/10 水
	Ⅱ期	2/26 金～3/11 金	—	3/22 火		3/25 金
	Ⅲ期	3/12 土～3/22 火	—	3/28 月		3/31 日
	AO入試	8/3 月～3/9 日随時		別	途	案
	社会人入試 推薦生徒入試	2/26 金～3/9 水	3/16 水	3/22 火		3/25 金

宮崎県都城市立野町3764番地1 南九州大学 都城キャンパス
【お問合せ】フリーダイヤル: 0120-3739-20
TEL: 0986-21-2111 E-mail: child@nankyudai.ac.jp

子ども教育学科のブログ
http://nankyudai.exblog.jp/
ここから簡単アクセス

